

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成30年8月2日 (2018.8.2)

【公開番号】特開2017-124197(P2017-124197A)
 【公開日】平成29年7月20日 (2017.7.20)
 【年通号数】公開・登録公報2017-027
 【出願番号】特願2017-38440(P2017-38440)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 Z

A 6 3 F 5/04 5 1 2 Q

A 6 3 F 5/04 5 1 2 J

A 6 3 F 5/04 5 1 2 A

【手続補正書】

【提出日】平成30年6月21日 (2018.6.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

1 ゲームに対して所定数の賭数を設定することによりゲームが開始可能となると共に、表示態様を変化させることが可能な可変表示装置の表示結果が導出表示されることにより 1 ゲームが終了し、該可変表示装置の表示結果に応じて入賞が発生可能とされた遊技機であって、

メダル投入口から投入されたメダルを前記賭数の設定に用いるために取り込むための取込経路と、

前記メダル投入口から投入されたメダルを返却するための返却経路と、

前記取込経路において配置された第 1 投入メダルセンサ、及び前記第 1 投入メダルセンサよりも前記取込経路における下流側に配置された第 2 投入メダルセンサと、

前記メダル投入口から投入されたメダルの流下経路を、前記返却経路または前記取込経路のいずれかの流下経路に切り替える流路切替手段と、

前記メダル投入口を介して取り込まれクレジットとして貯留されているメダルが前記賭数の設定に用いられるように指示するためのベット操作手段と、

前記ベット操作手段に対する操作に基づき、クレジットとして貯留されているメダル数が許容する範囲内において、前記賭数を増加させるためのベット処理を行うベット処理手段と、

メダルがあと 1 枚取り込まれるとメダルの受付が禁止される受付禁止前状態において、前記第 1 又は第 2 投入メダルセンサの何れかがメダルを検出中である場合には前記ベット処理を無効とするベット処理制御手段と、

前記受付禁止前状態において、前記第 1 又は第 2 投入メダルセンサの何れかがメダルを検出中である場合には、前記流下経路を前記返却経路に切り替える流路切替制御手段と、を備える

遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 6

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 6 】

本発明に係る遊技機は、1 ゲームに対して所定数の賭数を設定することによりゲームが開始可能となると共に、表示態様を変化させることが可能な可変表示装置の表示結果が導出表示されることにより1ゲームが終了し、該可変表示装置の表示結果に応じて入賞が発生可能とされた遊技機であって、メダル投入口から投入されたメダルを前記賭数の設定に用いるために取り込むための取込経路と、前記メダル投入口から投入されたメダルを返却するための返却経路と、前記取込経路において配置された第1投入メダルセンサ、及び前記第1投入メダルセンサよりも前記取込経路における下流側に配置された第2投入メダルセンサと、前記メダル投入口から投入されたメダルの流下経路を、前記返却経路または前記取込経路のいずれかの流下経路に切り替える流路切替手段と、前記メダル投入口を介して取り込まれクレジットとして貯留されているメダルが前記賭数の設定に用いられるように指示するためのベット操作手段と、前記ベット操作手段に対する操作に基づき、クレジットとして貯留されているメダル数が許容する範囲内において、前記賭数を増加させるためのベット処理を行うベット処理手段と、メダルがあと1枚取り込まれるとメダルの受付が禁止される受付禁止前状態において、前記第1又は第2投入メダルセンサの何れかがメダルを検出中である場合には前記ベット処理を無効とするベット処理制御手段と、前記受付禁止前状態において、前記第1又は第2投入メダルセンサの何れかがメダルを検出中である場合には、前記流下経路を前記返却経路に切り替える流路切替制御手段と、を備える。

。